

英検準2級プラス二次試験について

二次試験は面接です。面接時間は**約7分**です。

面接では音読する力、音読したパッセージについて答える力、3コマのイラストの展開を説明する力、面接カードと関連のある事柄・考え方について自分の意見などを述べる力、日常生活の一般的な事柄に関する自分の意見などを述べる力が求められます。

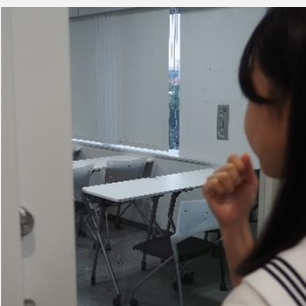
二次試験の流れ

面接はすべて英語で行われます。

オンラインレッスンでは、冒頭に講師からこれまでに英検を受験したことがあるかどうかを聞かれます。また英検の受験予定日を聞かれることがあります。試験日が決まっていれば日付、未定の場合は「undecided」と答えましょう。

1. まずは面接室に入室します。英検ではAttitude（態度）は評価項目に加わっています。入室の際から笑顔で挨拶をしましょう。
2. 次に手元にある「面接カード」を面接官に渡します。渡す際にはHere you are.などと言って渡しましょう。
3. 次に面接官から着席の指示がありますので、thank youと言ってから着席しましょう。
4. 着席後、面接官が氏名と受験級の確認をします。そのあと面接官との簡単な挨拶が行われます。挨拶も笑顔でしましょう。
5. 次に「問題カード」を面接官から受け取ります。その際にもthank youと言って受け取りましょう。
6. 「問題カード」のパッセージの黙読するように面接官から指示されます。黙読時間は**20秒間**となっています。黙読の際にも文のまとまりを意識して読みましょう。
7. 次にパッセージの音読をするように指示があります。まずはタイトルから読み、本文を読みましょう。発音も評価項目となっています。大きな声で文のまとまりを意識して読みましょう。個々の単語の発音、アクセント、イントネーションにも注意して読みましょう。
8. 音読後、パッセージについての質問（No.1）があります。読んだパッセージにヒントがありますので、「問題カード」を見て答えましょう。
9. No.2の質問を答える前に考える時間として**20秒**が与えられます。
10. イラストの展開説明（No.2）では展開説明の言い出し部分は「問題カード」に記載されています。そこから3枚の絵の描写を始めましょう。3つのそれぞれの絵に関して説明を必ず入れましょう。絵の中にも含まれる英文や英語の説明も、展開説明の中に加えましょう。
11. No2.の質問に答えた後、「問題カード」を裏返すように指示があります。
12. 次に受験者自身の意見などを問う質問（No.3, No.4）があります。
13. 終了後「問題カード」を返却する指示がありますので、Here you areと言ってカードを返却します。退室するまで面接は続いているので、終了の際にはThank you very much. Good bye.などと言って退出しましょう。

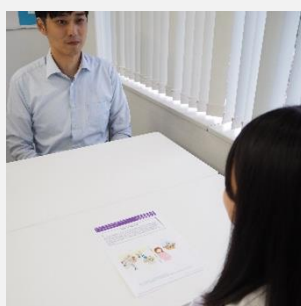
入室する



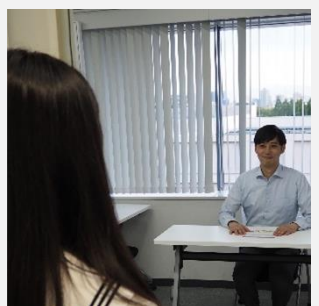
カードを黙読・音読する



質問に答える



退室する



英検®は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

このコンテンツは、公益財団法人日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

Recycling

Recycling is common in many countries and helps protect the environment. Instead of throwing materials such as glass, plastic, and paper away, they can be reused and made into something new. Some plastic bottles are turned into buckets or even chairs. This process helps save natural resources and reduces trash and saves energy. Future generations will have a healthier and cleaner planet.

Your story should begin with this sentence:

One day, Keiko's teacher was talking to the class.



英検®は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

このコンテンツは、公益財団法人日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。